

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	神戸町立神戸小学校		
実 施 期 間	平成25年11月1日(金)～11月14日(木)		
実 施 概 要	・太鼓クラブ、4・5年生合唱 町文化祭演奏発表(11月2日) ・校区祭の実施(11月9日) →校区祭にて、神戸町の伝統・歴史に関わる学習発表(6年生)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input checked="" type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input type="checkbox"/> 産業 <input type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input type="checkbox"/> 交流活動 <input type="checkbox"/> 講演会等 <input checked="" type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	約600人	計 約700人
	地域関係者	約100人	
実 施 状 況	・本校では、総合的な学習の時間4・5年生に「ふるさと学習」を位置付けて活動している。平成5年にふるさとの活性化と学校創立120周年を記念して発足した太鼓クラブの活動を柱に、各学年、ふるさとの自然や伝統文化に関わる活動を大切にしようとして取り組んでいる。 ・11月2日(土)の町文化祭では4・5年生の合唱と共に「夜叉ヶ池」を演奏した。4・5年生は総合的な学習の時間を活用し、10月より合唱の練習をスタートさせ、太鼓クラブと合同で演奏発表を行った。 ・11月9日(土)の校区祭において、各学年が総合的な学習において続けてきたことをもとに、発表を行った。自由に見て回る形式で、多くの保護者が来校し、児童の発表を参観した。6年生は神戸町に伝わる伝統や歴史について、調べてきた内容をもとに、劇・体験を盛り込んだ発表を行った。また、地域の方とPTAの保護者の協力のもと、バザーも実施され、多くの保護者が児童と共に楽しい時間を過ごすことができた。		
成果及び課題	○11月2日の太鼓クラブ、4・5年生の夜叉ヶ池の発表では、多くの保護者の方や地域の方に見ていただくことができた。太鼓クラブの児童も次の発表への意欲を高めることができた。 ○11月9日の校区祭では、児童が間近で大人の方や、他学年の児童に発表を聞いてもらうよい体験ができた。また、6年生の発表は、発表の仕方に工夫があり、神戸町の伝統や歴史について低学年の子も興味をもって聞くことができた。 ▲校区祭ではバザーを実施し、昼食を共にとる時間があることで、多くの保護者が来校し、児童との時間を過ごすことができた。その反面、バザーには役員の方の協力が不可欠なため、役員の保護者の方が十分に児童の発表を見られないことが声としてあった。		